

# 本別

いいひといいまち いきいきほんべつ  
HONBETSU



## ほんべつ町勢要覧+PLUS 2016

2017年3月発行

本別町企画振興課

〒089-3392

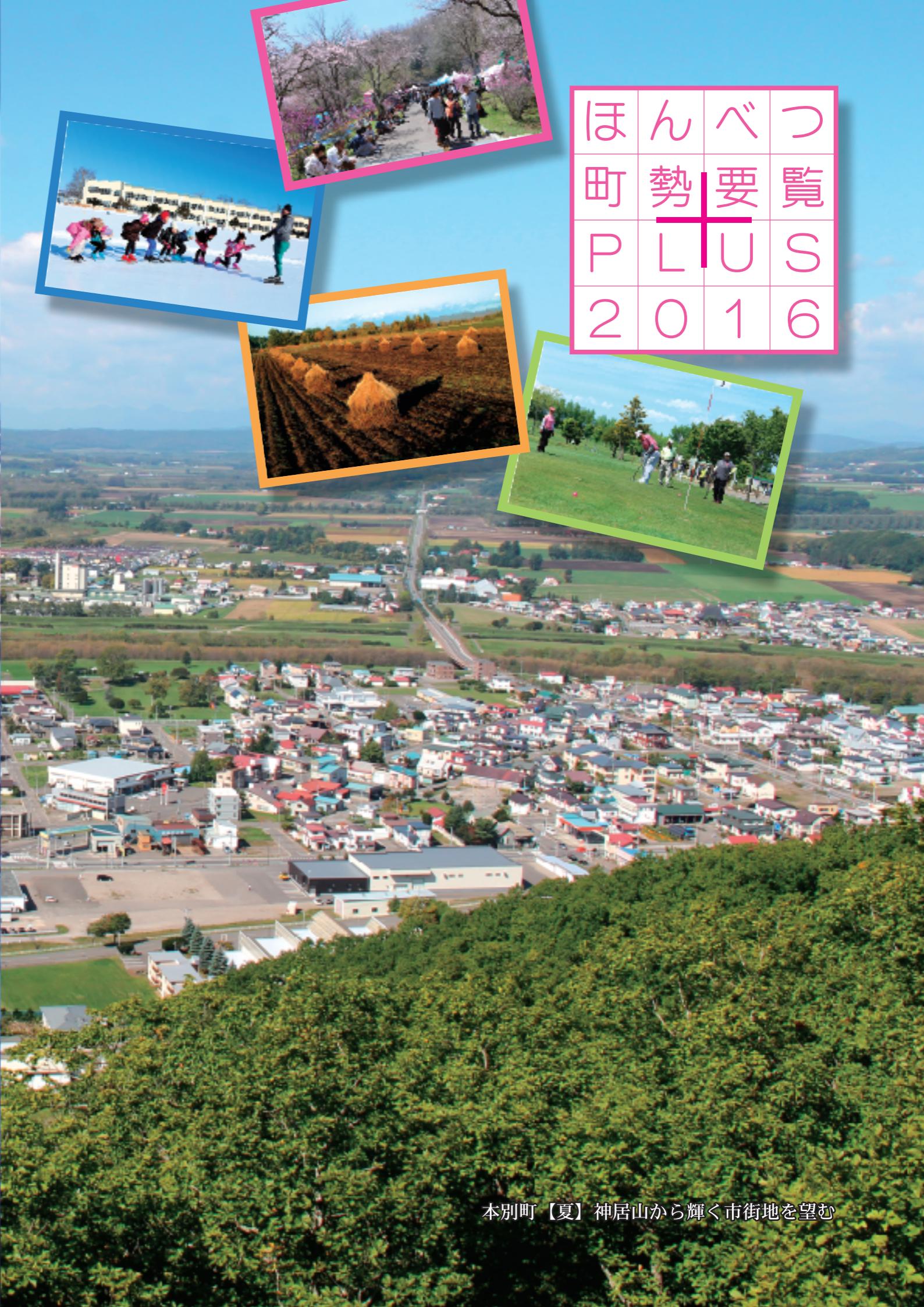
北海道中川郡本別町北2丁目4番地1

T E L 0156-22-2141

<https://www.town.honbetsu.hokkaido.jp/>

印刷 本別印刷株式会社

本別町【冬】神居山から昇る朝日を待つ市街地



ほんべつ  
町勢要覧  
PLUS  
2016

本別町【夏】神居山から輝く市街地を望む

# ほんべつ町勢要覧+PLUS 2016 発刊にあたり

明治35年、この地に本別ほか5か村戸長役場が置かれ、行政が施行されてから115年が経過しました。現在、本別町は「ともに学び 支えあい 活力あるまちづくり」をテーマに、住んでみたい・住み続けたいまちづくりに取り組んでいます。

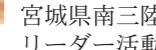
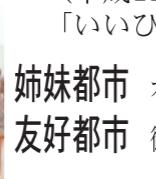
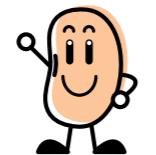
まちの移り変わりをまとめ、魅力を発信する「本別町町勢要覧」の最新号が発行されてから5年。近年の動きを補完するため、このたび「ほんべつ町勢要覧+PLUS2016」を作成しました。生活に+PLUS、まちづくりに+PLUS、すべてに+PLUSの意味を込めて、2011年版と併せてご覧ください。

このほんべつ町勢要覧+PLUSが、まち・ひと・想いをつなぐ、かけはしとなることを願って。

## 本別町のプロフィール

本別町は北海道・十勝の東北部に位置する町です。総面積391.91km<sup>2</sup>の半分以上が山林でおおわれ、利別川が町の中心を緩やかに流れる美しい自然と豊かな緑の中で、7,358人（2015年国勢調査）が暮らしています。十勝特有の大陸性気候で、夏と冬の寒暖差が大きく、一年を通じて降水量が比較的少ないのが特徴です。かつては林業が盛んでしたが、近年の産業の中核は農業と工業で、特に地場産品の加工を行う工業が発達しています。

### ACCESS 本別町へのアクセス



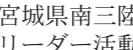
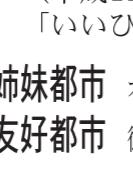
中高生のミッケル訪問団



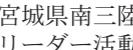
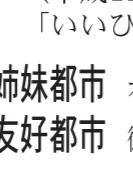
勇足小と小松島市立江小との交流学習

## 町名の由来

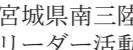
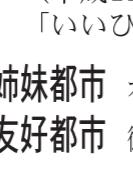
本別町は、アイヌ語のポン・ペツ（小さい・川）を語源とし、本別市街地で利別川と合流する本別川から名付けられました。



中高生のミッケル訪問団 勇足小と小松島市立江小との交流学習



中高生のミッケル訪問団 勇足小と小松島市立江小との交流学習



中高生のミッケル訪問団 勇足小と小松島市立江小との交流学習

## +PLUS 2011年～2016年 本別町のできごと +PLUS



①ゲンキッチン



⑤ほんべつ肉まつり



⑦学校給食共同調理場



⑧太陽の丘野球場



⑨とかち広域消防局

- 2011年 (平成23年) ●本別北小規模多機能型居宅介護事業所「清流の里」・共生型地域交流拠点「あいの里交流センター」開所
- 勇足へき地保育所竣工
- 東日本大震災被災地宮城県南三陸町へ町職員派遣
- 第6次町総合計画スタート(2011～2020)
- 基本理念「ともに学び 支えあい 活力のあるまちづくり」
- 勇足地区放課後子ども教室開設
- 住民総参加型スポーツイベント「チャレンジデー」初参加
- OCTV本別エリア開局
- 開町110年記念式典開催



②111mビザ

- 2012年 (平成24年) ●広報ほんべつ1000号発行
- 美里へき地保育所閉所
- 農産物ものづくり館「ゲンキッチン」オープン ①
- 開町111年記念 「みんなで創ろう！日本一111mビザ」開催 ②
- 第1回本別町農業塾開催



③白糠町との包括交流連携協定締結

- 2013年 (平成25年) ●白糠町と包括交流連携協定締結 ③
- あんしんサポートセンター開設
- 図書館に「ぶっくるカフェ」オープン ④
- 第1回ほんべつ肉まつり開催 ⑤
- 第1回義経の里スポーツフェスティバル開催 ⑥
- 太陽の丘などにメガソーラー発電施設建設



④ぶっくるカフェ

- 2014年 (平成26年) ●仙美里中学校閉校
- 学校給食共同調理場竣工 ⑦
- 第1回ほんべつ学開催



⑥義経の里スポーツフェスティバル

- 2015年 (平成27年) ●第1回ほんべつ豆まかナイト開催
- 本別中学校卒業生10000号突破
- 資料館特別展「戦後70年平和のつどい」開催
- 太陽の丘野球場オープン ⑧
- 本別町まち・ひと・しごと創生人口・ビジョン総合戦略策定



⑩本別川橋梁

- 2016年 (平成28年) ●本別町居住支援協議会設立
- とかち広域消防局スタート ⑨
- 仙美里地区放課後子ども教室開設
- 本別町障がい者自立支援協議会再編
- 北海道立農業大学校創立70周年
- 農福連携推進会議設置
- 本別町議会基本条例制定
- とかち東北部移住サポートセンター開設
- 4つの台風が北海道に上陸・接近
- 第20回ほんべつきらめきタウンフェスティバル開催
- 本別川橋梁「選奨土木遺産」認定 ⑩
- 仙美里中学校跡地利活用開始 ⑪



⑪仙美里中学校跡地利活用

# このまちで 集う

たくさんのイベントや、交流人口を増やす取り組みを、町民パワーで盛り上げています。

## 多彩なまつり 魅力を発信

本別町では5月の「本別山渓つつじ祭り」をはじめ、9月の「ほんべつきらめきタウンフェスティバル」など、四季を通じて豊かな自然を生かした多くのイベントが催されます。



ほんべつきらめきタウンフェスティバル  
2日間で約4万人が訪れる本別最大のイベント。平成28年に20周年を迎え、6,000発の花火が秋の夜空を華麗に彩りました。



豆まかナイト  
本別の若者が企画し、「日本一の豆のまち」を全国へ発信!  
本別産の大豆を全力で鬼に投げつけよう!

いってみたい！

## 集まる 町民力

にぎわいをつくり出すのも、そこへ足を運ぶのも、みんなの「地元愛」です。



「若者の輪」「はしご酒」で交流しナイト  
町内に在住または働く多くの若者・グループが交流を通して、まちを元気づけます。



夜でかけナイト  
子どもは縁日、大人は露店で商店街が元気に!  
各店が工夫を凝らしたワンコイン販売などを展開。

## よりよい 住まい

公営住宅の整備を進め、持ち家住宅の新築や改修に対し助成する制度もあります。



本別町における近年のまちづくりの取り組みを、「集う」「住む」「働く」「育む」の4つのステージで紹介します。

みんながいつまでも安心して暮らせる、支え合いのまち、本別。住む人にやさしい環境づくりを積極的に進めています。

# このまちで 住む

すんでみたい！

あためし暮らしプログラムの紹介のほか、住宅の空室や分譲地の相談など、本別に住むためのお手伝いをします。

## 移住を 応援



とかち東北部移住サポートセンター  
専任アドバイザーが移住希望者へ情報の提供や支援、首都圏へのプロモーション等を行っています。



平成28年3月に本別町空家等対策計画が策定され、福祉の観点から空き家の利活用に向けた取り組みが進められています。

## 本別町居住支援協議会

住宅や空き家の専門家がセミナーや相談会を開催。「貸したい」と「借りたい」をつなぎます。

## 空き家を 生かす



あんしんサポートセンター  
平成25年3月に開設された、支援を必要とする人の権利を守る組織。センター向けの研修もあります。

すみつけたい！

## 安心の 暮らし

「福祉でまちづくり」を進める本別町では、健康長寿のまちづくり条例に基づき、障がい者や高齢者などが安心安全に暮らせるよう、さまざまなサポートをしています。



## PLUS MEMO

### 「地域包括ケアシステム」

「高齢になっても、障がいを負っても、ずっと住み続けられるまちをつくる」。それが本別町の目指す地域包括ケアシステムです。その実現には、医療や介護の専門職・行政はもちろん、住民の皆さんのが活動や助け合いといった地域力の結集が大切です。近隣同士がつながり助け合える本別町では高齢者や障がい者だけでなく、子どもや子育て世代にも住みやすいまちです。

# このまちで 働く

## 起業家 を支援

「こんなビジネス、  
やってみたい！」を  
応援します。



本別町起業家等支援事業  
起業や新商品の開発に対し本別町が支援。  
成果発表会では意見交換などで交流を深めます。



農作物栽培実証実験  
農業者などの協力で、障がい者が農作物を栽培し、  
収穫・加工した物の販売に向けて取り組んでいます。



## 農福商 連携事業

障がいがあっても、  
本別で働き、本別で  
安心して暮らしていくために、新たな就  
労の場をつくります。

はたらきたい！

## PLUS MEMO 「総合的な介護人材確保対策」

全国的に介護職員の不足が問題となっ  
ている中、本別町では就業支援補助金  
や資格取得費用助成、セミナー開催など、  
介護現場における人材確保・育成・定  
着を推進するための施策を総合的に実  
施しています。



## 未来の介護士 本別に集合

介護士を目指す人たちに、生  
きた学びの場を提供します。  
「福祉でまちづくり」を進める  
本別のスタッフになろう！

はたらいてみたい！

## 介護現場職場体験

本別町の介護サービス事業所職員によるセミナーは、職場  
体験のみならず、本別町の魅力を実感することができます。

# このまちで 育む

## 就学前の 子育て支援

幼稚園と保育所の一元化を行い、保育時間延長、  
病後児保育など新たなサービスの展開を進めています。



認定こども園ほんべつ  
子供たちのより良い環境を目指し「幼保連携型  
認定こども園ほんべつ」が平成29年4月に開設。



## 高校にも給食を提供

学校給食共同調理場が平成26年にリニューアル。  
本別高校や保育所にも給食が提供されています。

## 食べて つながる

本別産の食材をふんだんに使った  
「ふるさと給食」や、栄養教諭に  
よる食育授業により、育てる人・  
つくる人・食べる人がふれあい、  
食の大切さを学んでいます。  
(ほんべつ学びの日実風事業)

そだてたい！

## 本別 高校

伝統ある本別高校！  
まちづくりの基礎となる地元の高校を盛り  
上げ、その頑張りを発信しています。



## 本高祭パフォーマンス

毎年7月、2日間にわたり本高祭を開催。  
パフォーマンスでは圧倒的な本高パワーを感じます。

## PLUS MEMO

## 「本別高校の支援の輪」

歴史と伝統をもった本別高校は「創意実践」の  
校訓により生徒一人ひとりの個性を大切にした  
教育を行っています。「本別高校の教育を考え  
る会」では、制服購入費や通学バス定期代への  
補助のほか、進路対策、学力向上、部活動に対  
して支援しています。平成28年6月に開催され  
た「本別高校の支援の輪を広げる町民の集い」  
では、約250人の参加者が『まちの高校』の大  
切さを共有しました。